



軽自動車が高い支持を集める理由。
それは、すぐれた経済性と使いやすさ、そして環境へのやさしさ。

いまや日本国内で保有されるクルマの3台に1台を占めるほど、社会にしっかりと根づいている軽自動車。
1949年に規格が制定されて以来、実用性にすぐれた乗り物として日本の国になくてはならない存在なのです。

経済的だからうれしい

燃費、価格、税金にメリット

軽自動車の選択理由	(複数回答)	燃費が良い	価格が安い	税金が安い
経済性				
	軽乗用系	56%	36%	67%
	軽キャブバン	39%	60%	59%
	軽トラック	36%	61%	42%

資料:[2017年度 軽自動車の使用実態調査報告書]2018年7月 日本自動車工業会

コンパクトだから使いやすい

縦列駐車もらくらくスムーズ！

軽自動車の最小回転半径は平均4.5m^{*}。小回りがきくので、わずかなスペースでの駐車も
らくにできます。また専有面積約5m²の省スペース性は、渋滞の緩和にもひと役かっています。

※[自動車ガイドブック vol.64 2017～2018]日本自動車工業会のカタログに掲載された軽乗用車の平均値

軽自動車の選択理由	(複数回答)	運転がしやすい	狭い道に入っていける	駐停車がしやすい
使いやすさ				
	軽乗用系	72%	43%	35%
	軽キャブバン	34%	20%	24%
	軽トラック	49%	62%	25%

資料:[2017年度 軽自動車の使用実態調査報告書]2018年7月 日本自動車工業会



狭い道もスイスイ快適！

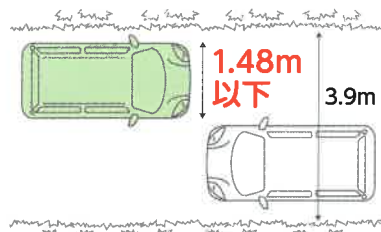
日本の道路の約84%は、道幅平均3.9m^{*}の狭い市町村道。車幅1.48m以下の小さい
軽自動車なら、市街地の路地や農道もスムーズに。対向車とのすれ違いも安心です。

※一般道路全体の平均幅員は4.3m

一般道路に占める市町村道の割合



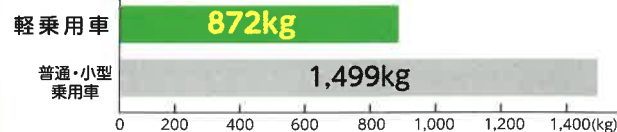
資料:2016年4月1日現在、「道路統計年報2017」国土交通省 ※幅員は車道部のみ



省資源・省エネルギーに貢献

軽乗用車の重量は
普通・小型乗用車の約6割

車両重量



資料:車両重量は「自動車燃費一覧 平成30年3月」(国土交通省)に掲載されたガソリン乗用車の
車両重量中の中間値を平均したもの

軽乗用車の道路損傷度は
普通・小型乗用車の約1/10

道路損傷度

	軽乗用車	普通・小型乗用車
車両重量	872kg	1,499kg
重量比	0.58	1
道路損傷度	0.11	1

※車両重量は「自動車燃費一覧 平成30年3月」(国土交通省)に
掲載されたガソリン乗用車の車両重量中の中間値を平均したもの
※道路損傷度は軸荷重の4乗に比例する(舗装設計施工指針)(社)日本道路協会

道路にも
やさしく

知れば知るほどいいね!

軽自動車



SUZUKI

SUBARU

DAIHATSU

TOYOTA

NISSAN

HONDA

MAZDA

MITSUBISHI MOTORS